

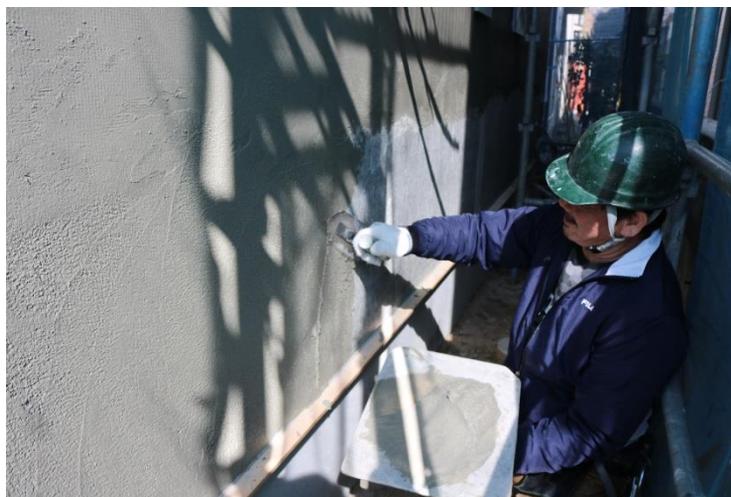
ひろしまマイスター
東広島市福富町 岡下誠司 さん



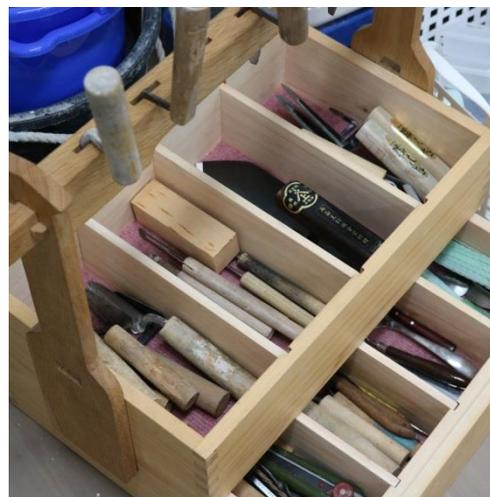
おかしたせいじ・呉市出身
平成10年～呉左官工業協同組合の左官1、2級技能士
試験技能講習において若手職人を指導。
平成28年 ひろしまマイスター認定
現在 小学校や各種イベントで泥団子教室を実施。

■ 厳しい修業を経て楽しさを見つける

小学生の頃、左官屋の叔父から「左官になれ」と言われ、左官がどのような仕事か知らずにこの世界に飛び込みました。薄暗いビルの“こね場”（材料を練る場所）から始まって、1週間ぐらいで辞めようと思いましたね。昔は厳しかったですよ。特に叔父さんが厳しかったです。最初の4年間はビルの現場を、次の4年間は木造建築の現場で仕事をして、24歳で独立しました。木造建築の左官をした時に漆喰をやり始め、土間を仕上げたり（土間たたき）、土壁の下地の竹を編んで泥を塗るなど、昔の仕事のやり方を学びました。漆喰の仕事は楽しかったのですが、生活のため仕事を選ぶことはできませんでしたね。その中で、やりたいことを少しずつやって、今があります。今は、仕事が楽しくて楽しくて仕方がありません。



住宅の壁。下地にネットを入れることによって、割れを防ぐ。



左官の道具

■ 弟子には、最初から楽しいと言いません。

今、10代女性の弟子がおります。もう1年ぐらいなりますかね。彼女には、男性に負けない職人になって欲しいとは思っておりません。左官は、壁を塗ったり、ブロックなど外構を施したり、あるいはアートの仕事をする方もいます。自分に合った左官を目指せば良いと思います。全国には、女性で活躍している左官屋さんがたくさんいます。女性同士、声をかけてくれて、彼女の励みになっているようです。

今回、20年ほど前に弟子だった男性の会社の下請けに入りました。まさか自分の弟子の下請けをするとは思ってもみなかったですね。とても誇らしく嬉しく思いました。



住宅の外壁工事。初めて弟子から請け負った現場。



今日の応援メンバーと弟子と

■ 鏝絵の魅力

鏝絵は、「うなぎえ」と皆さん読みますが、「こてえ」が正解です。鏝絵は、新築祝いに職人さんの粋な計らいで壁の見えるように見えない場所に漆喰で縁起物を描くものです。以前、一緒に仕事をしていた豊栄町の職人さんが3時頃になると急に居なくなるんですよ。どこにいるのかなと思ったら、住宅の上の方で鶴や松をささっと描いていて、その姿にとっても感動しました。

本格的に鏝絵をやり始めたのは、2年前、佐伯区のお寺から「岡下さん龍描けますか？」と言われて「たぶん描けるとおもいます」と自信が無いのに言ってしまったのが始まりでした。写真の龍は、お寺の塀に描いております。2か月かけて、下の部分は寝そべりながら製作し、波や雲は納得いくまで何回もやりかえて作りました。



広島市佐伯区田中寺の龍



鏝絵用の道具

■左官の仕事を知ってもらいたい

子どもたちに左官の仕事を知ってもらいたいと思い、イベントで泥団子づくりを教えています。土を触ると楽しいんでしょうね。子どもたちは、目を輝かせながら集中してピカピカに泥団子を磨きます。子どもたちに泥や漆喰などを身近に感じてほしいですね。



ピカピカ泥団子



左官や造園の職人仲間と子供たちに教える。



住宅の外壁を滑らかに均一に仕上げる岡下さん。

ひろしまマイスターへ5つの質問

Q1左官職人の魅力は？

仕上がった時の達成感。鏝絵は、お客さんとたくさん話しをしながら絵を描きます。気に入ってもらえたら、とても嬉しいです。

Q2仕事を成功するためにしている習慣は？

早寝早起き。仕事の段取りも重要で、天気によって仕事の内容も変わります。

Q3休みの日の過ごし方は？

家のリフォームをしています。自宅で左官の職人さんを対象に壁塗りの講習会をする予定です。

Q4最近、嬉しかったことは？

フランス人の留学生の方と交流があり、その方に赤ちゃんが生まれたこと。

Q5左官の仕事以外でなりたかった職業は？

歌手です。民謡も演歌も歌謡曲もなんでも歌いますよ。歌手を目指してました。

同僚に聞きました岡下さんのココがすごい！

- ・普通の人にはない発想力がすごいと思います。コテで仕上げる場合、さまざまなパターンがあり、岡下さんは独自のパターンを作ることができるので勉強になります。
- ・鏝絵の技術がすばらしいです。